



この世の光とまことの光

工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ 代表

工藤 篤子



すべての人を照らすそのまことの光が、
世に来ようとしていた。(ヨハネの福音書1章9節)

18歳の時、偶然、ラジオ福音放送「世の光」を聞き、たましいの救いを求めて聖書を読むようになりました。それから10年、スペインの地で、イエスを救い主として信じました。1984年のことです。その3年後、一旦音楽を捨てて開拓伝道の協力者としてドイツに赴きましたが、不思議な導きで歌手の道が開かれて行きました。そして、スペインでコンサート活動をしては、その収入を携えてドイツに戻り、伝道活動をするという生活が6年続きました。

歌手としての生活は、この世の光に照らされるものでした。つまり、ステージのスポットライトを浴び、人々の賞賛を受けて、次第に、自分は特別な者なのだというのが無意識のうちに積み上げられて行きました。そんなある日、私は転倒してしまうのです。霊性がダウンし、肉体も打たれて入院しました。入院してやっと、自分がどこから落ちたのかを思い巡らし、涙を流して悔い改める日々が続きました。悔い改めの叫び声を聞かれた憐みの主は、私の罪を赦し、再び立たせてくださいました。

ステージの輝くスポットライトに照らされると、よほどの謙遜さを備えていない限り、多くの人々、自分が特別な存在であるかのように思ってしまうものです。会場が大きくなればなるほどその光は強くなり、その中で、その人はもっと特別な存在になります。何も持たずに生まれ、才能も力もすべて、私たちが持っているもので与えられなかったものは何一つないのに、すべて自分のものであるかのように、人々の賞賛を受けて、私は喜びました。賞賛を受けるべき方は神だけなのに、私が賞賛を受け、神の代わりに自分を神としてしまっていたのです。スポットライト自体に問題がある訳では

ありません。問題なのは、その光に照らされた時に働く心です。今思えば、その光に照らされた時の私の心の世界こそ、神が忌み嫌う、おごり、高ぶり、賞賛欲が渦巻く暗闇の世界であったのです。

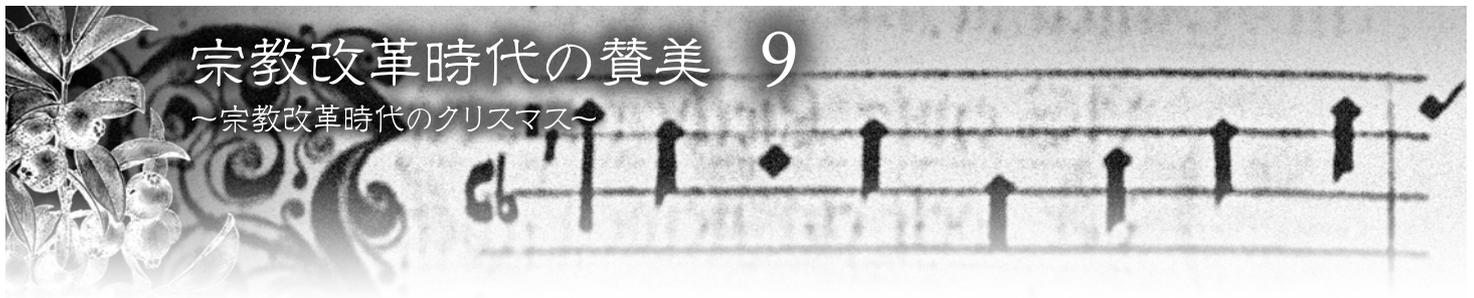
イエスは、世の光(暗い闇の世を照らす光)として生まれてくださいました。闇はこの光に打ち勝つことができません。この光にはいのちがあります。光であるイエスはいのちだからです。

この方(イエス)にいのちがあった。このいのちは人の光であった。光は闇の中に輝いている。闇はこれに打ち勝たなかった。(ヨハネ1:4,5)

そして、神の子どもたちは、暗闇の世界には支配者がいることを知っておかなければなりません。

私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗闇の世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです。(エペソ6:12)

イエスは、私たちにいのちを与えるために、人となってこの世に生まれてくださいました。そして、自分から十字架の上で、私たちの罪をその身に負って死なれ、墓に葬られ、3日目に復活されました。それは、信じる者がイエスにある永遠のいのちを受け、光の子として生きるためです。キリストの降誕を祝う12月、まことの光なる救い主を、賛美とともに、皆さまにお伝えさせていただきたいと思っています。



宗教改革時代の賛美 9

～宗教改革時代のクリスマス～

ヨーロッパでは、それぞれの国に独自の美しい、古いクリスマス・キャロルが存在しています。ドイツには、この分野では豊かなレパートリーがあります。しかし、現在でも歌われているキャロルの多くが、16世紀末～17世紀初頭に活躍した宗教改革時代のルター派の作曲家による作品、あるいは編纂であることは、実はドイツの中でもあまり知られていません。

もう30年ほど前のことですが、ドイツの老人ホームでクリスマス・コンサートをさせていただいた際に、この歌をアカペラで歌いました。すると、老人の皆さんが、体でリズムを取りながら、顔を輝かせて一緒に唱和し始めたのです。そして最後には大合唱になりました。このとき、この歌が、ドイツ人にいかに愛されているクリスマス・キャロルであるかを知りました。

🌹「薔薇が咲いた」 Es ist ein Ros entsprungen

(讃美歌96番、「エサイの根より」聖歌149番「みよやエサイの」、讃美歌21の248番、教会福音讃美歌248番「エサイの根より」)

この曲の歌詞と旋律は、おそらくは15世紀のトリアーの民衆的なクリスマスの歌に由来していると考えられています。この歌の歌詞にはさまざまな形がありますが、プレトリウス(1571-1621)*注1が4声に編曲したものが、今、私たちが歌っている「エッセイの根より」です。実際には8節まであり、7節までは御子降誕の物語になっています。

1. 私たちの先人たちが伝えたように、エッセイの根から
薔薇のつぼみが咲き出でた
寒い冬のある日、しかもその真夜中に
2. この薔薇のつぼみとは、
すでに預言者イザヤが告げたこと
神の永遠のご計画によって処女マリアから
暗い夜、ひとりの赤子が生まれた
3. 薔薇はとても小さかったが
それはそれは甘い香りを放ち、明るく輝いた
人として来られたまことの神
このお方こそ、私たちをすべての苦しみから助け出し
罪と死から救うお方

🌹「高き天より」 Vom Himmel hoch

(讃美歌101番「いずこの家にも」、讃美歌21の246番「天のかなたから」、教会福音讃美歌247番「今こそ声あげ」)

このコーラルは、ルターが自分の家庭用に作ったものです。その後、シャイン(1586-1630)*注2が4声に、プレトリウスが8声に編曲したものが今日でもよく演奏されているものです。ドイツでは今でも大変有名なクリスマス・キャロルです。

1. 高き天より、わたしは降りて来た
良き知らせをあなたがたにもたすために
わたしが持って来たのは多くの良い知らせ
それをわたしは歌い語ろう
2. あなたがたのために今日幼子がお生まれになった
ひとりの処女から
幼子はとても愛らしく実に高貴であった
その喜びと至幸があなたがたのものになるように
3. 彼こそ主キリスト、われらの神
すべての苦難の時にあなたがたを導いてくださる
彼ご自身があなたがたの救い主となられ
全ての罪からきよめてくださる

このニュースレターは、次の方々のご支援をいただいています。

**VIP関西センター
テナントビル**



地下鉄北浜駅②号出口正面

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-3-10
TEL.06-6232-1185 担当者:梅津

医療法人
クリニック石田

診療科目 / 耳鼻咽喉科

〒558-0055
大阪市住吉区万代3-12-5
ハイムスタイン2階

南海高野線・帝塚山駅下車 / 徒歩10分
阪堺軌道鉄道上町線・帝塚山3丁目下車 / 徒歩5分
大阪府立急性期医療センター前 / 北に徒歩3分

 TEL.06-6676-1700
院長:石田 稔
http://www.eonet.ne.jp/~clinic-ishida/

(有)吉屋

〒558-0014
大阪府大阪市
住吉区我孫子5-4-13
TEL 06-6699-2415

株式会社
富川グロリアホーム

「終の住みか」を備えるために
労じます。

〒055-0006
北海道沙流郡日高町富川南4-2-49
TEL.01456-3-4000

ミクニカイ株式会社
水とエネルギー

本社 〒532-0033
大阪市淀川区新高3丁目7番9号
TEL(06)6394-0671
FAX(06)6394-0710
E-mail:sakamotot@mikunikikai.com
URL:http://www.mikunikikai.com

**atelier
phos**

DESIGN < > WORK
http://atelier-phos.com/

協賛広告募集

詳細は事務局に
お問い合わせください

「愛らしき幼子イエス」 O Jesulein süß

(讃美歌110番、聖歌120番「優しくも愛らしき」、讃美歌21の249番「かわいらしい幼な子イエス」)

中世に起源をもつ歌ですが、類似した旋律が多くあり、その起源を正確にたどることは困難です。シャイト(1587-1654)
*注3がオルガン用のヴァージョンに編纂したものが有名です。

1. おお、愛らしく優しい幼子イエス様!

あなたの御父のみこころを果たすため
あなたは天から下ってくださった
私たちと等しく、貧しい人間となられた
おお、愛らしく優しい幼子イエス様!

2. おお、愛らしく優しい幼子イエス様!

あなたこそ愛の化身
私たちの心に愛の炎をともしてくださる
それゆえ私たちは皆あなたを愛します
おお、愛らしく優しい幼子イエス様!

「甘い喜びにて」 In dulci jubilo

(讃美歌102番、教会福音讃美歌70番「もろびと声あげ」、聖歌130番「いざもろとも」、讃美歌21の247番「今こそ声あげ」)

やはり古いドイツの、そしてドイツで最も愛されているクリスマス・キャロルです。歌詞はラテン語の部分とドイツ語の部分からなっており、この形にまとめられるようになったのは14世紀ころからだと思われまます。ヴァルター(1496-1570)
*注4、ハスラー(1564-1612) *注5、プレトリウス、シャインらが4声に編纂しました。プレトリウスは、20声の複合合唱

にも編曲しており、それはまるで、天が開けて天使たちの大合唱を聞いているように素晴らしいものです。以下に歌詞の直訳を記しておきます。

1. 甘い喜びに さあ私たちは喜び歌おう

私たちの心の喜びは かいばおけに横たわり
母の胸に抱かれて 太陽のように輝いている
あなたこそアルファでありオメガなるお方

2. おお 幼子イエスよ 私はあなたのために歌う

どうか私にやすらぎを 奇跡の御子よ
あなたのみ恵みをもて おお 栄光の主よ
あなたの後に従わせたまえ

3. おお 愛の父なる神よ おお 御子の優しさよ

私たちはみな 罪のために失われた者となった
しかし 彼は私たちのために天の喜びを勝ち取ってくださった
ああ、私たちもそこにいられるように!

4. どこに喜びがあるのだろうか? あそこ以外には喜びはないのだ

あそこでは天使たちが新しい歌を歌う
王の神殿では鐘の音が鳴り響く
ああ、私たちもそこにいられるように!

残念ながら、日本語訳の歌では、原語の半分ほどしか語ることができないのですが、これらどの曲をとっても、みことばの真理と主により頼む者の信仰告白、そして救世主が生まれた喜びが歌われています。宗教改革という戦いの中に生きたドイツ・ルター派の人々にとって、キリストの降誕がいかに喜ばしいものであったかを、私たちはこの時代を生きた教会音楽作曲家の嗣業のうちに見ることができます。

注1) ミハエル・プレトリウス(1571-1621): 父はルターに学んだ牧師で、ヴァルター(注4)の同僚でもあった。ラテン語、哲学、神学を学び、オルガニストとしても活躍した後、ドレスデンの宮廷楽団の指揮者やマクデブルク大聖堂の楽団整備などに携わった。また作曲家としてコラール編曲を数多く手がけ、後のプロテスタントの作曲家たちに多大な影響を与えた。彼の著した「音楽大全」は今なお貴重な文献である。

注2) ヨハン・ヘルマン・シャイン(1586-1630): ザクセン地方の牧師の息子として生まれるが、幼いうちに孤児となる。しかし、ドレスデン宮廷礼拝堂の少年聖歌隊員となることが出来、音楽、学業において優れた才を発揮した。その後、ヴァイマルの宮廷楽長を経て、ライプツィヒ聖トマス教会のカントールに選任される。44歳という若さで世を去ったが、たくさんの信仰作品を残した。

注3) ゴムエル・シャイト(1587-1654): シュッツ、シャインとともに、ドイツ初期バロックの三Sと呼ばれる一人。この三人は親交があり、音楽面で大きな貢献を果たした。家庭面では、三人とも共通して、愛する妻や子供たちを失うという苦悩の人生を歩んだ。しかし、この苦境が彼らの信仰を確固たるものとし、そこから人々に感動

を与える優れた作品が生み出されていったのである。

注4) ヨハン・ヴァルター(1496-1570): 彼はその才能において、16世紀のドイツの重要な音楽家であった。宗教改革時代、非常に早い時期にルター派に転じており、ルターを助けてドイツ・プロテスタント教会音楽の基礎を築いた。

注5) ハンス・レオ・ハスラー (1564-1612): 彼は1565年ニュルンベルクで受洗した。音楽一家に生まれ、教会音楽もたくさん作曲したが、特にリート(リートのジャンルに優れ、彼の手によるいくつかのリートは、後のコラールの音楽に転用されるようになる。「血潮したたる」はその中でも最も有名な曲である。

参考文献: ●「キリスト教音楽の歴史」川端純四郎著、日本キリスト教団出版局
●「CDで聴くキリスト教音楽の歴史 名曲解説・歌詞対訳」から石川陽一氏の解説、日本キリスト教団出版局 ●「Geistliche Musik」 Andrew Wilson-Dickson 著 Brunnen ●CD „Christmas Music of the Reformation” Manufactured by Universal Music K.K

教会や少人数グループでの イスラエルツアーを 計画しませんか。

ご予算や人数に応じて、ご希望にお応えできる聖地旅行を企画、見積もりいたします。充実、お手頃価格、手作りのツアーをなさいませんか。お気軽にご相談ください。

(株)ホーリーランド ツーリストセンター

担当:石田
TEL: 06-6226-1307
FAX: 06-6226-1308
E-mail: htcjrm@nifty.com



賛美セミナーⅡ
DVD 2枚組
15年11月7日大阪セミナー録画
定価4,000円(税込)

賛美セミナーⅠのアイテムと合わせてご注文される場合、特別価格でお求めいただけます。その際は、オンラインストアではなく、メール、電話、ファックスでお申し込みください。



賛美セミナーⅠ
DVD 2枚組
13年11月4日大阪セミナー録画
定価4,000円(税込)

賛美セミナーⅠ
CD 4枚組
13年11月9日東京セミナー録音
定価4,000円(税込)

賛美セミナー DVD、CDも好評発売中!

工藤 篤子 著書&音楽CD 好評発売中

ご注文、お問い合わせはAKWM事務局まで

 主よ人の望みの喜びよ 定価1,500円(税込)	 よき力に守られて 定価2,500円(税込)	 ほんとうの願い 定価3,000円(税込)	 神だけが 定価2,500円(税込)
 カンシオン 定価2,500円(税込)	 Come To Me 定価3,000円(税込)	 讃美 Adorar 定価1,500円(税込)	 讃美のこころ 定価1,600円(税込)

Schedule 工藤篤子 '17年冬~'18年春 スケジュール

12月	1月
4日(月) 18:45~ プレイズ・ワーシップ 連絡先:06-6226-1334 (ミッション・宣教の声)	11日(木) 帰独(12日ドイツ到着)
10日(日) 14:00~ クライストコミュニティ宝塚チャペル クリスマス賛美コンサート 連絡先:0797-81-2870 (教会)	3月
17日(日) 14:00~ 北信太聖書教会 クリスマス・コンサート 連絡先:0725-41-6204 (教会)	9日(金) スイス・チューリヒ、賛美コンサート
24日(日) 14:00~ 青森県 五所川原福音キリスト教会 クリスマス・コンサート 連絡先:0173-35-4363 (教会)	16日(金) フランス・パリ、賛美コンサート
	18日(日) ベルギー・ブリュッセル、賛美コンサート
	24日(土) オランダ・アイントホーフェン、賛美コンサート

16th AKWM CHARITY CONCERT チャリティー・コンサートのご報告

10月27日のチャリティー・コンサートのためにお祈りいただき、ありがとうございました。二つの台風が通過する合間、10月27日に、今年もチャリティー・コンサートを開催することができました。133名の参加者が与えられ、今回も多くの方に主が触れてくださった時となりました。この日のために、支援先であるミャンマーの「ヤベツ学生の家」から、子どもたちとスタッフのビデオメッセージが送られ、ミャンマーの現状とともにコンサートの中で紹介されました。子どもたちが大変身近に感じられ、私たちの支援が具体的にこの子たちのために用いられるのだなと実感でき、とても感謝でした。11月10日現在の集計から、18万円の収益金をヤベツ学生の家にお送りする予定です。引き続き、ヤベツ学生の家を覚えてお祈りお支えいただければ幸いです。皆様のお祈りに心から感謝して、ご報告させていただきます。

AKWMスタッフ 記



愛する皆さまへ

イエス・キリストのご降誕をお喜び申し上げます。いつもAKWMのために祈りご支援くださり、心からの感謝とお礼を申し上げます。9月下旬に日本に到着後、10月は、四国、関東、関西にて、感謝な奉仕をさせていただくことが出来ました。12月は4回のクリスマス・コンサートを予定していますので、霊肉が守られ、聖霊の力によって歌い、語ることができますよう、祈りでお支えください。来年1月11日にドイツに戻ります。3月には欧州各地でのコンサートも予定していますので、どうぞ祈りに覚えてください。また、5月の本帰国に向けての片付け、荷造り、書類手続きなど、すべてを主の導きの中で進めることができますように。

皆さまの上に、主の守りと豊かな恵みがありますように!

工藤 篤子



工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 事務局
Atsuko Kudo Worship Ministries

AKWMの伝道活動は、皆様のお祈りと献金と奉仕によって成り立っています。ご支援くださる皆様をこの活動の一員と考えています。この活動がますます主に用いられ、宣教が進みますように、どうぞ一員としてご参加、ご支援ください。

〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号
VIP関西センター5F「ミッション・宣教の声」方
TEL.06-6226-1334 FAX.06-6226-1336

口座が新しくなりました

郵便振替口座 00930-1-165955 「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」
銀行振込口座 三菱東京UFJ銀行 瓦町支店 (店番003)
普通預金0133752 「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」

※三菱東京UFJ銀行にお振り込みくださる場合はお名前前の表示をお願いいたします。あるいは事務局にご連絡いただけますなら感謝です。

✉ メールマガジン登録受付中!

office@akworship.com

メルマガ購読を希望される方や、その他のご連絡などは、上記のメールアドレスまでお願いします。メールマガジン、ニュースレターは、下記のホームページでもご覧いただけます。

Japanese HP <http://akworship.com/>

English HP <http://www.fgec.de/atsuko>

AKWM事務局のメールアドレスと日本語URLが新しくなりました